

平成28年度(2016年度)

管理事業名	商工振興事業				総合計画の体系	第7章 第1節	活力あふれにぎわいのあるまちづくり 地域の特性を生かした産業の振興		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 7	商工費	(項) 1	商工費	(目) 2	商工振興費		
部局名	都市魅力部	予算執行所属	地域経済振興室						
予算大事業名	中小企業資金融資事業、商工業振興事業、駅周辺活性化事業、市役所本庁舎内チャレンジャー育成事業 上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名 (款)商工費(項)商工費(目)商工総務費(大事業)一般事務事業 (款)商工費(項)商工費(目)商業振興施設整備費積立金(大事業)商業振興施設整備費積立事業								
事業の目的と概要 地域経済の循環及び活性化を目的として、地域経済の実情を踏まえ、その特性を生かした産業の振興を図り、活力あふれにぎわいのあるまちづくりを推進するための事業を実施します。 主な業務内容は次のとおりです。 ・市内商業団体等に対し、補助金の交付、経営相談、情報発信などの事業を行っています。 ・市内事業者に対し、融資の相談やあっせん、訪問による情報収集、補助金交付などの事務を行っています。 ・創業者に対し、事業を継続していくための支援として補助金交付や融資にかかる利子補給などの事務を行っています。									

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	成果指標の定義
市内商業団体等に対する補助金交付件数	件	28	23	28	商工業団体事業活動促進補助金・商店街等商業共同施設事業補助金・商店街等魅力向上促進事業補助金・商業活性化コンサルタント派遣事業補助金の合計交付件数
市内事業者に対する補助金交付件数	件	36	22	29	中小企業活性化支援事業及び企業誘致推進事業における各補助金及び奨励金の合計交付件数
市内創業者に対する補助金交付件数	件	4	4	4	吹田市創業支援型事業所賃借料補助金の交付件数
成果の説明	市内商工業団体等の事業活動の活性化、快適で魅力ある市内商業地づくり、中小企業者の事業活動の安定及び発展、企業立地促進奨励金制度をはじめとする企業誘致推進事業等、創業者への事業継続につながる支援による地域経済の循環と活性化に資することを目的として、各補助金を交付することで、市内産業の振興につながっています。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	728	163	-	△163
国庫支出金(経常費用充当)	-	195,413	-	△195,413
府支出金(経常費用充当)	86	92	83	△9
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	161	117	4	△113
その他	10	800,026	7	△800,019
経常収入 小計(a)	985	995,811	94	△995,717
給与関係費	112,737	97,643	98,291	648
物件費	6,417	38,793	1,641	△37,152
維持補修費	5	-	10	10
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	46,029	992,956	46,172	△946,783
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	7,919	6,318	7,416	1,097
退職手当引当金繰入額	1,058	△12,100	12,024	24,124
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	174,165	1,123,610	165,555	△958,056
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△173,180	△127,799	△165,461	△37,662
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別支出	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△173,180	△127,799	△165,461	△37,662
一般財源充当額	181,825	150,558	160,171	9,613
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	8,645	22,759	△5,290	△28,049

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
国庫支出金(経常費用充当)	地域住民生活等緊急支援のための交付金終了による 195,413千円の減
その他(経常収入)	吹田市プレミアム商品券事業が平成27年度に終了したことにより、商品券販売収入がなくなったため 800,019千円の減
負担金・補助金・交付金等	地元企業等共同研究開発事業補助金 10,655千円 商店街等魅力向上促進事業補助金 12,180千円 吹田産業フェア補助金 10,000千円 吹田市創業・中小企業振興支援事業補助金 3,000千円 吹田市プレミアム商品券事業終了による 957,340千円の減

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	985	995,811	94	△995,717
行政サービス活動支出	182,649	1,146,252	160,261	△963,603
行政サービス活動収支差額	△181,663	△150,440	△160,167	△9,726
投資活動収入	300,000	300,000	300,000	-
投資活動支出	300,161	300,117	300,004	△113
投資活動収支差額	△161	△117	△4	113
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△181,825	△150,558	△160,171	△9,613
一般財源充当額	181,825	150,558	160,171	9,613
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(行政サービス活動収入及び支出)
	吹田市プレミアム商品券事業が平成27年度に終了したことにより、国庫補助金と商品券販売収入がなくなったため、995,717千円の収入減と、吹田市プレミアム商品券プレミアム分補助費がなくなったため、985,991千円の支出減。

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
1事業者あたりコスト	平成26年度	10,962 事業所	15,888 円	平成26年7月1日現在の吹田市内事業所数(公務除く)で算出しています。(平成26年経済センサス基礎調査による)平成27年度のコスト計算にあたって、「経常費用 小計(b)」から臨時経費である「吹田市プレミアム商品券事業 957,340千円」を除いています。
	平成27年度	12,112 事業所	13,727 円	
	平成28年度	12,112 事業所	13,669 円	
	平成26年度		円	
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	6,318	7,416	1,097
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	6,318	7,416	1,097
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	79,088	83,284	4,197
建物・工作物	-	-	-	地方債	-	-	-
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	79,088	83,284	4,197
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	85,406	90,700	5,294
建物・工作物	-	-	-	純資産	452,089	446,799	△5,290
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	537,495	537,498	4				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	537,495	537,498	4				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	537,495	537,498	4	純資産の部合計	452,089	446,799	△5,290
				負債及び純資産の部合計	537,495	537,498	4

Ⅲ 財務構造分析

▽人にかかるコストの内訳

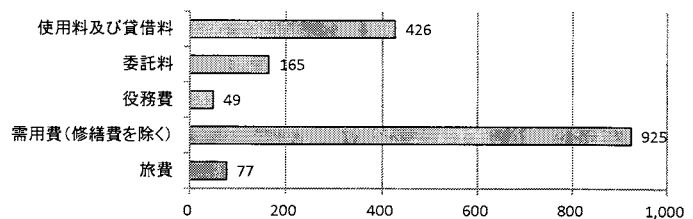
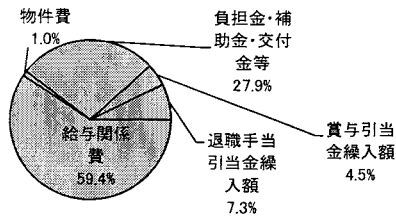
事業従事人数	常勤・再任用	非常勤	臨時雇用員	審議会委員等	合計(千円)
	月平均	月平均	年間従事日数	実人数	
	11.92人	2.86人	243日	5人	117,731
給与関係費等	107,601千円	8,079千円	2,035千円	17千円	
内、時間外勤務手当	3,143千円				

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
基金	商業振興施設整備基金 預金利子の積立による増

▽経常費用の構成割合

物件費の内訳(単位:千円)



▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差 B-A
受益者負担比率		0.4	0.0	-	0.0
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		37.7	10.4	34.8	24.4

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

吹田市プレミアム商品券事業が平成27年度で終了したため、経常収入は国庫補助金が195,413千円、その他がプレミアム商品販売等の収入で800,026千円の減となっています。
 経常費用についても同様に、主に吹田市プレミアム商品券事業補助金関係の支出(957,340千円)が減っているため、平成28年度の主な経常経費は給与関係費98,291千円(59.4%)、負担金・補助金・交付金等46,172千円(27.9%)となっています。
 補助金については、市内事業者や商業団体等に対して、その活動を支援、振興するため、地元企業等共同研究開発事業補助金等、目的別、対象別に細かく補助金要綱を設け交付しています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

地域経済の循環及び活性化に資するため、企業誘致推進事業をはじめ、既存企業や商業団体等の振興、創業者への支援については、商工会議所等の経済団体及び大学等並びに金融機関との連携をはじめとする様々な状況に応じた事業展開が必要となっています。それらを推進するため「吹田市商工振興ビジョン2025」の実現に向けて、アクションプランの目標値の達成及び進捗管理を的確に実施してまいります。